

平成 30 年度 第 1 回千曲市歴史的風致維持向上協議会

日時：平成 30 年 7 月 19 日（木）

午後 2 時～午後 3 時 15 分

場所：第 1 委員会室

1 開会 都市計画課長

2 会長挨拶 井原会長

3 協議事項

(1) 現在までの経過について

事務局から内容について説明

質問・意見 なし

(2) 平成 30 年度の千曲市歴史的風致維持向上計画事業について

事務局から内容について説明

質問・意見

| | |
|----|--|
| 質問 | 稲荷山の修繕はどこの家をやる予定か。 |
| 回答 | 丸山家の表部分を実施する予定。 |
| 質問 | 支障木の確定はされているか。 |
| 回答 | まだ確認はとれていない。 |
| 質問 | 登山道はどこまでか。農道（管理）道 7 号線の具体的箇所はどこか。また、事業が優先して地元では要望していない場合もある。地元との協議をしっかりとっているのか。 |
| 回答 | 後日書面でお示しする。農道については地元地権者と協議を行い、了承を得た上で工事を進めている。 |
| 意見 | 事業全体としてどの風致のどの部分を向上させているのかといった視点を持って進めていくことが必要になる。また、峠の整備をやる場合は、歴史的風致に関する計画なので、旧の名称で標記していく必要がある。 |
| 質問 | 稲荷山城跡の試掘はできるのか。 |
| 回答 | 1 箇所やる予定でいる。 |
| 質問 | 来年実施する評価の際に数値などの指標が必要になるのではないか。 |
| 回答 | 毎年度実施しているものは進捗評価であり、様式等が決まっている。その中で数値化できるものは数値化するが難しいものもある。中間や最終の評価の段階ではもう少し踏み込んだ評価をすることになると考えている。 |
| 意見 | 市の行事をやる際に、バスの移動経路に稲荷山の街なみを通るようにして、市民にもっと稲荷山を知る機会を作してほしい。 |

| | |
|----|---|
| 質問 | 歴史的風致に関する広報はどこが担当しているのか。 |
| 回答 | 観光分野については、観光交流課などでも行うが、主に都市計画課が担当している。 |
| 質問 | 姨捨の棚田耕作支援に関する事業はどの場所でどのように行われているのか。施設建設がされる場合は、棚田の景観に配慮してほしい。 |
| 回答 | 地権者と協議を実施しているが、今現在で何か物が建設されているということはない。施設をつくる際には景観に配慮する必要もあることから、頂いたご意見については担当課にも伝える。 |
| 意見 | 水源涵養に関する事業については、棚田の水源として大池などがあるが、この事業が姨捨のどの部分と関係しているか事務局において整理しておくように。 |

(3) 計画の進行管理及び今後のスケジュールについて

事務局から内容について説明

質問・意見 なし

(4) その他

事務局から説明

質問・意見

| | |
|----|--|
| 意見 | 千曲市の歴史的風致を表す代表的なものを一つ選んでいく必要があるのではないか。複数にするにしても焦点を絞っていかないと効果が薄れてしまう。 |
| 回答 | 歴史まちづくりカードに関する取組は、歴史的風致の趣旨に沿った観点と、出来るだけ稲荷山に足を運んでいただきたい、稲荷山の街並みを歩いていただきたいということから場所の選定をした。 |
| 意見 | 稲荷山については、観光バスが入れるような駐車場をつくる必要があるのではないか。事務局で検討しておいてほしい。 |
| 意見 | 組織体制図を作成し提出してほしい。 |
| 回答 | 後日提出する。 |

4 閉会 都市計画課長